



NO. 359

2023. 5. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 長谷川 美智代
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

コロナウイルス感染症の今後の対応について

理事長 長谷川 美智代

全国各地が、多くの観光客で賑わったゴールデンウィーク明けの5月8日、新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。今後は、行政主導による様々な行動制限がなくなり、療養や外出自粛等の感染症対策は、基本的に個人や事業者の判断に委ねられることになりました。

国内で初めて感染者が確認された2020年1月から約3年4ヶ月を経て、「やっとこの日が来た!」という嬉しさと、コロナ対応が、平時の体制に移行した新しい生活への漠然とした不安とが、入り混じっているというのが、今の正直な気持ちです。

新型コロナウイルスが、終息したわけではありませんから、手放しで喜ぶことはできません。少しずつ戻りつつある日常を確かなものにしていくためにも、一人一人が、習慣化した手洗いやうがいやを継続して、発熱したり体調が悪い時には、外出を控えたりマスクを着用する等の基本的な感染症対策と周りへの配慮が大切です。

そして最後にマスクについて。コロナ5類移行に先駆けて、3月13日から、マスクの着用は、個人の判断が基本となりました。発表された頃は、マスクを外している人を見かけることは少なかったのですが、最近では、人ごみの中でもマスクを外す人の姿を見かけるようになってきています。

感染拡大防止のため、マスク着用の生活が当たり前となり、さらにコロナ禍の長期化に伴い、人前でマスクを外すことに抵抗感や羞恥心を抱くようになった人は、意外と少なくないようで、昨年は、「顔パンツ」という言葉も生まれました。「顔パンツ」とは、「マ

スクを外すことが、もはや下着を脱ぐのと同じように恥ずかしいことに感じる」という心理状態を比喩的に表現した言葉だそうです。確かに最初は、仕方なくつけ始めたものの、マスクによる副次的なメリット(メイクをしなくても良い、しわやシミを隠せる、髭を剃らなくても良い・・・等々)を多くの人が実感したことと思います。

とはいえ、5類に移行した今もマスクを着けている人の多くは、コロナ感染が心配で、その予防のためだと思います。マスクを外せない理由は、人それぞれですが、誰もが、外したいタイミングで安心して外せるような世の中が、一日も早く訪れることを願います。

理事 兼 港育成園 管理者 藤原勇治氏が
大阪府知事表彰を受賞されました

令和5年5月8日(月)に大阪国際会議場(グランキューブ大阪)において、令和5年度「憲法記念日知事表彰」が行われ、当会理事 兼 港育成園 管理者の藤原勇治氏が受賞されました。

大阪府では、5月3日の憲法記念日に合わせ、府政の進行に顕著な功績のあった個人もしくは団体又は、篤行が特にすぐれ、府民の模範となる個人を善行者、産業功労者、公共関係功労者として知事から表彰をしています。

受賞にあたり藤原氏から謝辞をいただきました。

令和5年度「憲法記念日知事表彰」の受賞に
あたって

理事 兼 港育成園 管理者 藤原 勇治

この度、親の会と法人より思いがけないご推薦をいただき、5月8日に国際会議場にて行われました、大阪府憲法施行記念式典におきまして、私には身に余る大阪府知事表彰を受けさせていただくことができま